

【熱管理装置・台数制御装置Q&A】

安心・安全・簡単! ボイラの熱管理と 安定運転の両面をサポートします。

Q1 システムをどのように監視できますか?

A1 システム全体、ボイラ個別、各種データを判りやすいグラフィック画面で表示します。



Q2 どのようなボイラ日報 (月報) (年報) ですか?

A2 「全ボイラの1日 (1ヶ月・1年) と時間毎 (日毎)」と「ボイラ個別」「共通・付帯」の時間毎 (日毎・年毎) に各用紙にまとめられています。



Q3 熱管理装置の取扱いは簡単ですか?

A3 お客さま毎に異なる燃料単価等のパラメータを設定するだけで使用いただけます。



パラメータ画面

Q4 異常発生時に、なぜ対応を強力にサポートできるのですか?

A4 異常発生時、警報一覧 (警報サマリー) が表示され、「警報ガイダンス画面」で対処方法を教えてくれます。

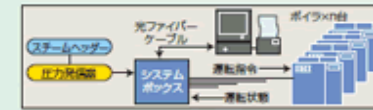


警報一覧 (警報サマリー) 画面

警報ガイダンス表示画面

Q5 どのようなシステム構成ですか?

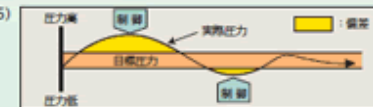
A5 蒸気圧力は圧力発信器で電気信号に変換され、システムボックスに送られます。運転指令はシステムボックスから各ボイラに出力され、運転状態は反対にボイラからシステムボックスに送られます。熱管理装置は10秒毎にシステムボックスと光通信を行い各種データを表示、印刷、記憶します。



Q6 なぜ安定した圧力の蒸気が供給できるのですか?

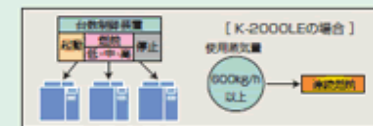
A6 常に目標圧力と実際の圧力の偏差が無くなるように制御する目標値制御を採用しているからです。

(台数特許番号: 2942075)



Q7 蒸気使用量に見合った省エネ運転がなぜできるのですか?

A7 台数制御装置により運転指令を管理しているからです。L, LH, REシリーズの場合は四位置制御の採用によりきめ細かい運転ができボイラの発停回数が減少するからです。



Q8 なぜ突然の圧力落ち込みがなくなるのですか?

A8 突然の負荷増加で、圧力が低下し始めた時に「待機圧」が起動するからです。



Q9 ボイラの寿命がなぜ均一化されるのですか?

A9 発停回数および燃焼時間を均等化する「サイクリック」「自動ローテーション」を採用しているからです。

